

地域包括支援センター職員課題別研修 課題B(虐待対応事例)カリキュラム

地域包括支援センターの役割やその業務内容、他の専門職種や関係機関・関係者との連携・調整等について理解し、業務を行う上で必要な知識や業務ポイントを講義します。

また、他の地域包括支援センター職員等との意見交換やロールプレイング、ワークシートを活用する演習を行います。

『高齢者虐待対応におけるチームアプローチ』

- 通報受付後の3職種の協議、情報の整理と役割分担
- 支援課題の抽出と個別ケース会議の運営
- 3職種＋行政によるチームアプローチの推進

時間		内容
10:00～10:20	20分	受付
10:20～10:30	10分	オリエンテーション
10:30～11:45	75分	講義・演習
11:45～12:45	60分	休憩・昼食
12:45～17:20	275分	講義・演習 ※休憩につきましては講師が適宜指示します。
17:20～17:30	10分	アンケート記入、提出

※今後、カリキュラムの内容・時間配分等について変更もあり得ます。

会場別講師一覧

開催日・開催地	課題B(虐待対応事例)	
11月21日 (東京)	あい権利擁護支援ネット 理事 川端 伸子	東京都福祉保健財団 高齢者権利擁護支援センター 専門相談員 高橋 智子
12月 6日 (京都)	小郡市地域包括支援センター 社会福祉士 稲吉 江美	東京都福祉保健財団 高齢者権利擁護支援センター 専門相談員 高橋 智子